華民國十

LIX.

官處

4

鑄

局

即

第叁壹貳號

等待我之民族

知欲達到此目

回志

理

Emmunummunummunummunumminis

是所至 最近主張

0 職官

總指揮煥 萬元由

學稅務司 逕行撥發 ^果治河委員 河經

委員會呈 總理陵墓拱衞處官

戰道部長孫科 航政方針第 條之附帶解釋 一案經政治 會議通過仰遵照幷

帝呈发曹

民 政 公

目

-

五 三號 二號 上商財政兩 (武委員會委員長陳銘樞 人提議國貨 呈報成立典試委員會啓用關防檢附印模准予備案由) 1官股監董產生辦法轉請 核備案照准

政部長兼賑災委員會委員楊兆泰 (呈復本到赈災委員會委員特派狀

六號 南京特別市政府呈請任命黎度公薛慶麟為參事及參事陳和甫另有任用已照准分別任免 代行轉請鑒核由) 理部務海軍部政務次長陳紹寬呈報隨蔣主席率艦出發長江上游部務交總務廳長李冊

公函 七號 (呈為 繕具 總理陵墓前拱衞處官長遣散費預 昇書候分別存轉由)

內文官處公兩 號 (奉照) 都警察廳印章送請行政院轉發由)

附錄

一會議宣言

規

日公布

第二條

第四條 行初覈主管長官執行覆覈但其長官僅有一級月行之

第五條 风公務員考績之考績除法律別有规定外依本法行之公務員考績之標準依其所執行之職務分別以表定之 考績表由考試院定之 公務員考績之標準依其所執行之職務分別以表定之 公務員考績分初覈覆覈以其直接長官執行初覈主管長 即由該長官考覈之 即由該長官考覈之 一次務員執行職務因特殊情形不能依第三條之規定考績 一公務員執行職務因特殊情形不能依第三條之規定考績 行特種考績 一公務員執行職務因特殊情形不能依第三條之規定考績 行特種考績 一本法於政務官不適用之 本法於政務官不適用之 加切實考語於每次考領終了 後密封彙送銓敍

第六條 特殊情形 不能依第一條之規定考績者得由 其主管長官陳明銓敍部

第七條

第九條條

茲制定考績法 國民政府令 此令

國民政府令 此令· 部長職務以 常任次長劉瑞恆代理

別市市長 此令

生部

特別市 該市政府參事陳和甫另有任用 請免本

政院院 長譚延闓 據南京特別市市 一劉紀文皇 丽任命黎度公薛慶麟為南京特別市政府**参**事

司法院院長王寵惠呈 吳志廉楊 播翁浩伍文 **减鈕傳椿陳逸雲爲司法院秘書** 應照准 此

行政院院長譚延闓呈 據內政部 **叩長楊兆泰 呈請任** 一愷如爲河南省警務處處長・ 應照准

割 审

國民政府訓令

衣服稍 惟算· 刑翻心 黑 整潔 萬分等 刪後 確之總陰錯其非日富卽每等繼官海鑿華之溝。虐人。少日被則聽參 捕梭權嚴 查待民 ·按有使居除能包八見然德此·令能之加得四月華初才 能之加得四月華初才 食地入·兩底僑時新 赤其·計中猶自

國民政府· 合函令 領向蘇德 重僑僑 議延 虐 並線此將生・ 一機・俾得復似不宜袖手 機似 報睹労 鄉鄉 **不勝迫切**

命 為等語 o 七 理 邊 興 江 官 陲而肅處瘠後清簽 此飾收全總政 應総無截揮 准座·張煥 照核設逆炎 辦准 維接 行 軍 除 給 濟 飾之·給· 處五不養現 復禹部在敝 外元隊在部 不需伙 合迅能費食 行速尅·將 令滙期各罄 仰來出部· 動 該• 部俾 頓值 遵濟而候亟

財百

此・・案令該以・ 案 關 於政 務經奉曾 核電 准請 · 轉 閱飭 ※付・合下のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番 即到務河 電府司處 仍治 **尅業藉河** 日經口經

國民政府訓令 計檢發題 令遣十鑒爲呈散一核令 費元事行 訓委員 • 分 頂 經 令便 質 費 遺 費 費 費 費 費 費 費 費 費 費 費 宗 等 持 為 等 為 等 為 其 項 照據拱 算 此衛 ·處官長 宗百八

轉議作·照關行按受責該據中 飭决航准原指籌照中施方行央 遵通政賜案揮款普央行針政 照過根令乙監建通主·第院治 辦·本行項督築一管以一函會 照釋飭之港切鐵督務綱呈一 飭·遵中務埠路··稱百 遵特一·之頭咽至如確·九 爲函案仍用倉喉埠埠立奉十 ·等院界似標來等港有民· 准由第限應識北之內政政議 此·四之歸船寧收航策府决 ·據十意路塢之入行·令航 除此二・局・營・標凡發政函・次可支似口應識屬政根 復經會否配應·全船港治本 外提議即・由隴敷場政會方・出决作至路海作等・議針 合本議該中局之爲·應咨四 行會通方央管海港均歸送條 令議過針與理州務歸中之。

指

國民政府指令第二五一一號 十八年十一月二日

令行政院

The first of the first that the second of th

呈據 備案令 **遗鏡部呈**

第 辰產種子交換所章程草案經院次議呈國府備案服錄原件轉請**變核**

呈件均悉·准予備案·仰卽轉飭知照·附件存·此命·

國民政府指令第二五一二號 十八年十一月四日

令行政院

呈據 商財政兩部 **币長提議國貨銀行官** 股監董產生辦法三種經次議採第三種**辦法**概

由政府遴派在案轉請鑒核備案由

呈悉·准予備案·仰卽轉飾知照·此令。

國民政府指令 第二五一三號 十八年十一月四日

令廣東省縣長考試典試委員會委員長陳**銘樞**

呈報道令組織成立典試委員會並刊就一防啓用檢附印模呈清備案由

呈悉·准予備案·此令·

國民政府指令第二五一四號 十八年十一月四日

呈復奉到賑災委員會委員特派狀由

呈悉・此令・

國民政府指令第二五一五號 十八年十一月四日

令行政

呈據南京特別市 政府呈薦。任命黎是公薛慶麟爲參事及參事陳和甫另有任用費呈

The second secon

履歷乞分別任免轉呈鹽核令遵由

呈悉 黎度公薛慶麟陳和甫等 已有明介照准分別任冤矣·仰卽知照· 升轉節 遵照· 此令・ 履

國民政府指令第二五一六號 十八年十

歷存

令行政院

月四日

呈據代理部務海 軍部政務、長陳紹寬呈報隨蔣主席率艦出發長江上游部務交總務

廳長李世甲代拆代行除指令准予備案外請鑒核由

國民政府公報

1

呈悉・此令・

國民政府指令 第三五一七號 十八年十一月四日

令 總理陵園管理委員會

呈為遵令繕具 總理陵息前拱衛處目長遣散費預算書請鑒核由

件均悉·候分別存轉·仰卽知照·此令·

公函

國民政府文官處公函 第一〇三六九號 十八年十一月一日

逕啟者現奉

國民政府頒發首都警察廳銅質 大印 一颗文日首都警察廳印銅質小章 **颗文日首都警察廳廳長第**

因相應函送卽請

查收見復轉發領用幷飾將取用日期呈轉本府備查舊印章截角繳銷爲荷此致

行政院

計送銅質印章各一顆

國民政府公報

公函

第三一二號

大政事之內之不府不萬振七劃勿不爲好之業現迅拮容責在元刷河之論以用

大整務所內測不相賢測山 業理規有外量執推明量河並就程齊測久有諉未之敢

附錄

第三

處售代報本

◎ 鐵 道 部 鐵 送

南中中世中商 洋國央山界華 務 南 明 上 書書書書書 京 書 海 同同同同同同館

| - | 上刊 | 四 | 半 | | 頁 | | 例本 停公 | 定 | 定华 | 零 | 限 | |
|-------|-----------------------|---|---|---|------|-----|-----------------|------|-------------|------|---|-----|
| 21 T | 斤 五 十號 年 | 分 | | - | · 9. | 廣 | 河 報 凡 | 年 | 年 | 售 | 期 | 國民政 |
| 報報 | 中張明明 | 之 | | | | 告 | 星期日或紀 | 七元二 | 三元六 | 毎册三 | 價 | 政府 |
| 所所。 | 義八 折 | | 貝 | 貞 | 数 | 刊 | 或 紀 | 角 | 角 | 分 | П | 公 |
| 本京沐府西 | 計算刊十 | 毎 | 毎 | 毎 | 價 | 例 | 念日 | 郵國特內 | 郵國特內 | 郵國特內 | 郵 | 報價 |
| 門躋 | 刊十號 | 號 | 號 | 號 | | ניע | 及一切 | 區郵加費 | 區郵費在 | 品郵 | | 目 |
| 五局號內 | 毎號 | | 四 | 八 | | | 例假告 | 五內元國 | 二內 | 二内 | | 表 |
| | 放照 | 元 | 元 | 元 | 目 | | 皆照 | 正外及 | 五外角及 | 分國外及 | 費 | |